

今、わたしたちが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。

環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。

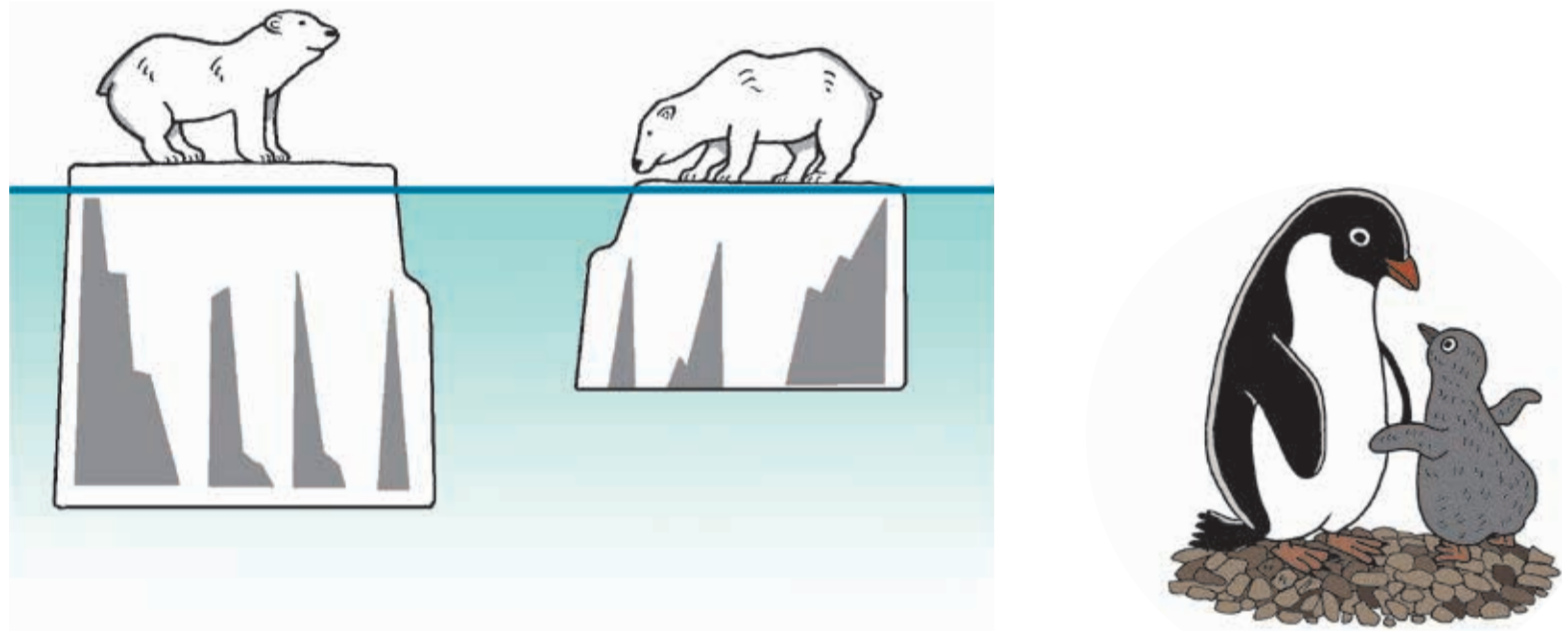
# わたしたちの地球を守る



## 生きものが大変なことに!

氷の海が広がっている北極ではホッキョクグマがくらしています。しかし、北極の氷は数十年前とくらべて、春には早くとけ出し、秋にはこおるのがおそく、氷のあつさもうすくなっています。これは地球の気温が上がっているためと考えられます。

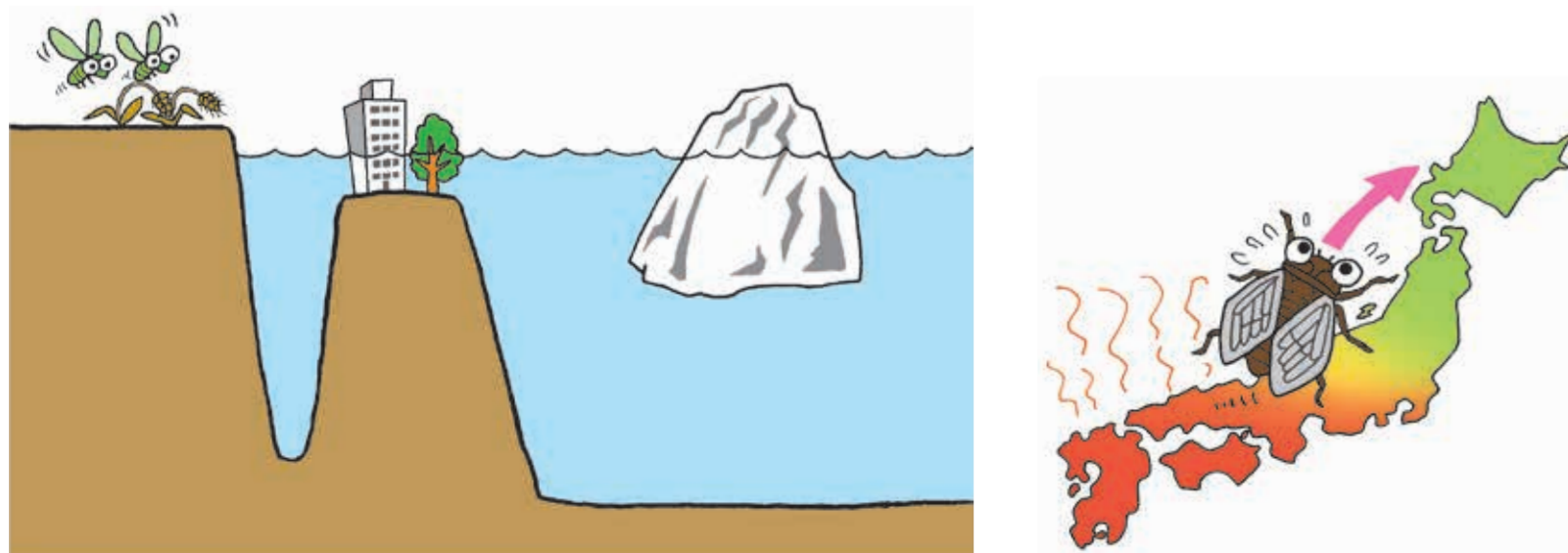
また、陸地のある南極ではペンギンがくらしています。しかし、南極の中でもあたたかい地域では、夏になると雪におおわれている場所に雨がふることもあり、体をぬらしたヒナが死んでしまうなど、ペンギンの数が減ってきています。これも地球の気温が上がっていることが関係していると考えられています。



## 気温が上がると、元の場所で生きられない生きものがいます

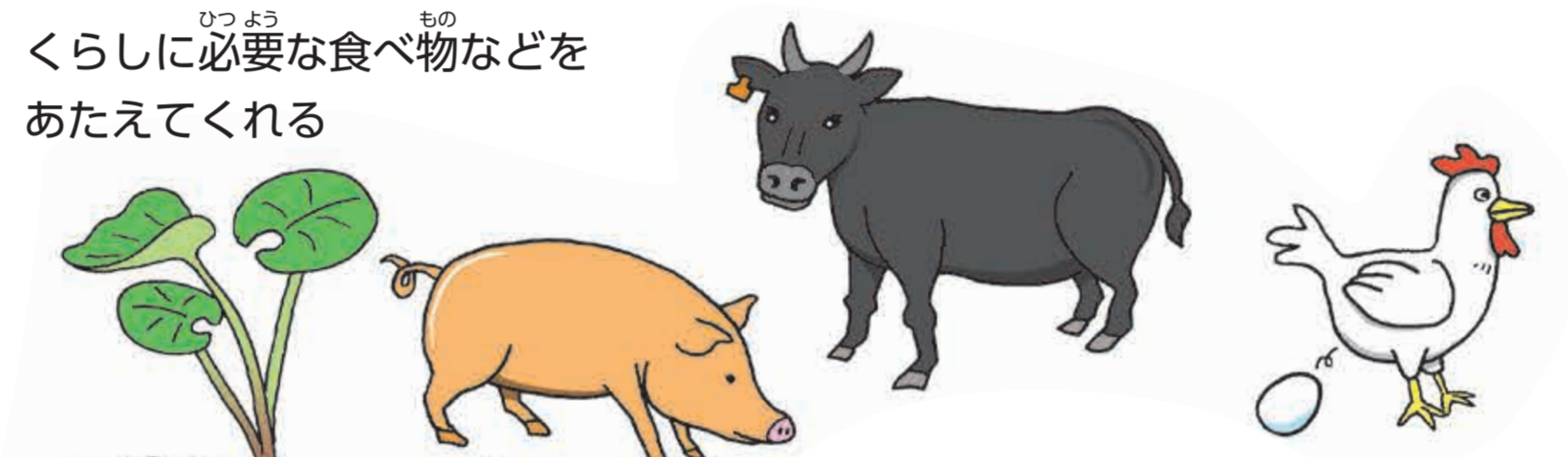
地球の気温が上がると、例えば、北極や南極の氷がとけたり、海水の温度が高くなったりして海面が上がり、低い土地は海にすんでしまいます。このため、生きものすみかの様子が変わってしまい、元の場所で生きられない生きものが出てきます。

また、生きものすみかの様子が変わると、今までいなかった生きものにすみかをうばわれることもあります。



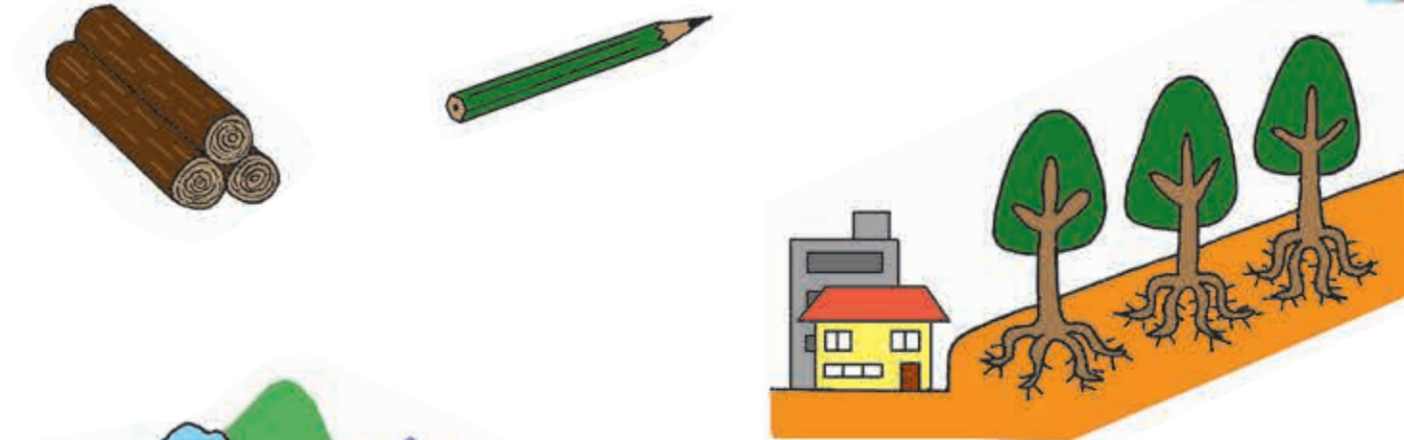
## わたしたちは生きものからたくさんのめぐみを受けています

生きものはわたしたちになにをしてくれているのかな?



くらしに必要な食べ物などをあたえてくれる

きれいな水や空気を つくったり、自然災害から 守ったりしてくれる



楽しみや、やすらぎを あたえてくれる



## ミツバチが消えた?

たくさんのミツバチが消える不思議が、世界中で起きています。

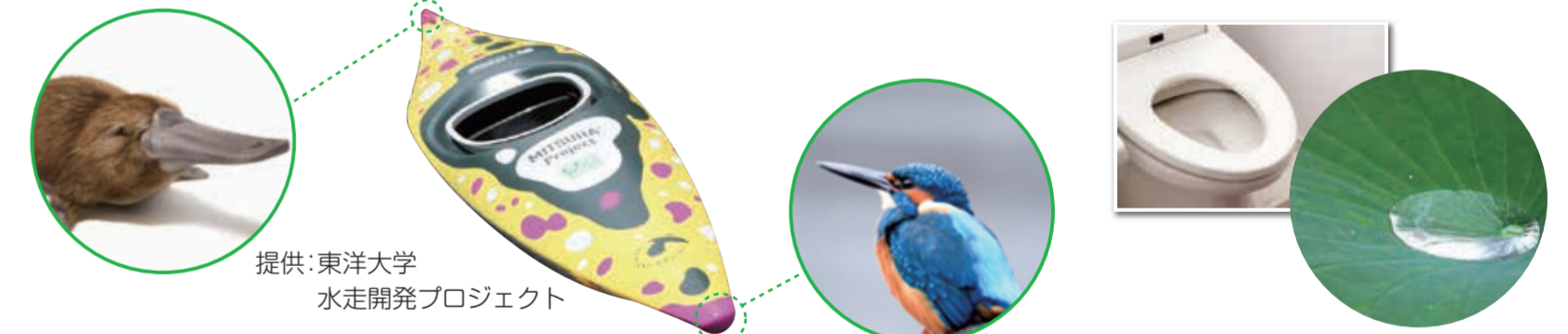
これは、地球の気温が高くなってミツバチのすみかの様子が変わったり、レンゲなどのえさとなる花のみつの数がへったりしたことや、農薬によるえいきょうなどが原因といわれています。



## 生きものまねから生まれた、役に立つデザイン!

生きもの体の形やすぐれたせいしつをヒントに作られた物がたくさんあります。

例えば、水をはじいてよごれがつきにくいハスの葉のせいしつから便器のコーティングが考えられています。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて日本で作っているカヌーは、船首にカワセミの口ばしの形、船尾にカモノハシの口ばしの形を取り入れてすすみやすくしています。



提供:東洋大学 水走開発プロジェクト



## 自然や生きものを大切にするために 自分にできることを考えてみよう

これまで、自然エネルギーの利用や海ごみの対策など、いろいろな環境問題について学んできました。

今も、これからも、みんなが幸せに生きていくために、自分にできることをやってみましょう。

